



広報 かわにし

発行 川西町・町長 根津正三 編集 企画室 広報係 小海正隆 定価 1部5円 印刷 白南風社

人口の動き

11月1日現在

男 5,143(-4)

女 5,274(-3)

計 10,417(-7)

世帯数 2,360(+2)

()内は前月との比較



わおーい

つれたぞおー

千手小プールで親子つり大会

小春日よりの去る2日、千手小では、展覧会とならんでプールがつり池に早がわり、にぎやかに親子つり大会が開かれました。

これは、同校PTAのほねおりで実現したもの。

子どもたちと父兄が腕を競いあって、4時間で約3,000匹のコイやフナをつりあげました。

11月の休日救急医

急患以外はご遠慮を

16日 山口医院 2-2174

23日 池田医院 2-2581

24日 中条病院 7-3018

30日 富田医院 2-3269

午前9時から午後5時まで

町長選・町議補選は無投票

根津町長三期目に

先月十二日に告示された町長選挙及び町議会議員の補欠選挙は、対立候補がないため、いずれも無投票となりました。

この結果、町長には根津正三氏が三選、また、欠員一議席の議会議員には、清水守平氏が確定し、二十日には、それぞれ当選証書がわたされました。

根津町長略歴

大正三年十月十七日生まれ(六十一歳)、昭和二十二年上野村収入役に就任、三十六年から川西町収入役、四十二年十月町長に初当選、現在県国保連合会、同農業共済連合会各理事

当選の抱負

清水守平新



(五十一歳・山野田・商業) 〔現職〕町青色申告会長、十日町たばこ販売協同組合専務理事、同酒類小売人組合理事、町たばこ消費増徴対策協議会長、町酒類小売店組合長、町国保運営委員、十日町高松川西分校PTA会長

〔前歴〕町消防団副団長、町商工会専務理事及び千手支部長

〔抱負〕先事議員の方々のよきご指導をいただきながら、議会活動に精進いたします。

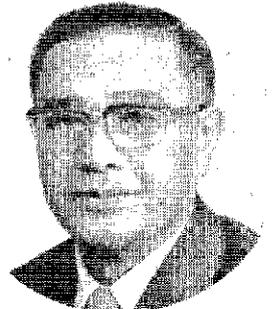
最近、新聞、テレビで、生活者主権、消費者主権といったことがさかんにいわれていますが、私も時勢感覚を痛く感じ、町民の皆様のご意見を尊重し、町政へ皆様とともに参画しながら、よりよい川西町、いわゆる住みよい、明るい町づくりのため、及ばずながら微力を注ぎたいと考えています。

教育委員に 高津氏の 寺ヶ崎の 丸山収入役を再選

議会報告

町議会は先月三十日に第八回の臨時会を開き、会期一日で教育委員の任命同意など人事案件三、条例改正六、一般会計補正予算、工事請負契約などのほか請願一件を受理しました。

この日は先日の町長選町議補選後の初日の議会報告です。冒頭に根津町長、清水議員のあいさつが行われました。議案は、いずれも原案どおり可決、同意されていますが、人事



このたび、町民の皆様方の力強いご支援をいただき、三度町長に就任することとなりました。近時、地方行政をとりまく情勢は、きわめてきびしいものがありますが、今後の四年間、全力を尽して町政発展のため、町

民の幸せのために努力いたしました。このほど、町発展のための構想が、どれだけ実現できたか全力を傾注してきたつもりではありますが、内心くじけたものがございます。新たな任期発生を機に、反

と感じております。そのために、次の五項目を基本的な方針としております。○均正と調和のとれた町政 ○健康と福祉の充実 ○教育文化の向上 ○道路整備と豪雪対策の確立 ○産業基盤と生活環境の一体的整備

和久井氏が 監査委員に

人事案件は、○任期満了をむかえる収入役の選任、○議会選出の監査委員の選任、○教育委員の任命同意の三件



再選の丸山収入役

この結果、収入役には、現収入役の丸山精二郎氏が再選されました。同氏は、原田の出身、五十七歳、桶村役場書記を振り出しに、町議会議務局長、企画室長などを経て、四十六年から収入役に就任されています。

条例改正

- 一、災害救助条例の一部改正
- 二、災害救助金の支給及び災害援護資金の貸付条例の一部改正
- 三、幼稚園設置条例の一部改正
- 四、仙田へき地出張診療所設置条例の一部改正
- 五、職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正
- 六、国民健康保険条例の一部改正

また、工事請負契約は、前記野口、白倉間の農道軽微事業で、(株)吉業土建が、千二百万円工事を行うことになりました。そのほか、この議会で受理された請願は、町道山野田、学校線改良舗装に関するもので、関係委員会に付託のうえ審議されることになっております。

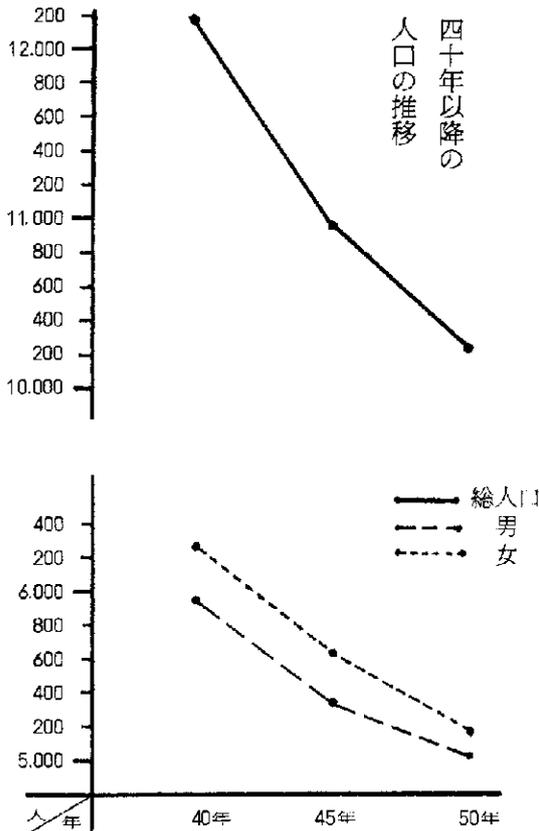
飲酒運転しないさせない川西町

一般会計の補正は、三回目のもので、千五百二十五万四千円を追加

国勢調査の概況

町の総人口 10,206人に

前回より <716人> の減少 <111世帯>



国勢調査の町の結果が判明しました。これは、総理府が全国集計し、発表するまでは正規の数字として使用はできませんが、町の集計はほぼ変更のないものと考え、お知らせいたします。

部落別の調査結果及び前回との比較は、次頁のとおりです。

これでおわかりのように、今年十月一日の町の人口は、一万二百六人となりました。四十五年調査より七百六十九人の減少となっております。

世帯数においても、百十一世帯の減少で、二千三百四十五世帯となりました。

これらは、四十年対四十五年の対比(人口千二百二十二人、百五十六世帯の減)より、減少率は低下していますが、この五年間に町の様子が大きくかわったことが伺えます。

例えば、平見、星名新田、霧谷の各部落の居住者がなくなりまし

た。特に減少のはげしかった仙田地区では、地区人口の四分の一弱が他に移住しており、過疎現象のはげしさが物語るられています。

反面、千手地区では、わずかな

長時間駐車は

ご遠慮ください

センター前を駐車規制

総合センター前の駐車場の利用について、来月一日から一定の規制を設けることになりました。

降雪期の混雑や、トラブル、災害、事故などの発生を防ぐため制限を行うことにしたものです。

皆さんの施設として、より多くの方々から利用していただくため是非ご協力をお願いします。

駐車は必ず届出で

センター前に駐車する場合は、必ずセンターにお届けください。その際、センターの職員が駐車場所を指定します。

また、そのに従っていただきます。駐車場に駐車できる車は、町有車、センターに売却した人の車、役場に売却した人で、役場に駐車できない場合の車、な

から増加のきざしも見られ、全体に挙家離村も落ちつきを失いつつあることなどから、町の人口は、ほぼ定着したと見受けられています。

電話の加入手続き

代行業者に

ご注意を!!

最近、保証金五千円をとって、電話の加入手続きを代行する業者が、川西町を巡回しています。電電公社とは全く関係ありません。電話の加入手続きには、保証金や手数料は一切不要です。電話の申込みから加入までの手続きは、ごく簡単であり、電電債

タクコあげに注意

東北電力から

最近、アメリカ製タクコが流行していますが、このタクコを電線に引

15~16日 町の「化石」なども展示 美術展がせまりました

町はじめての美術展が、いよいよ十五(日)十六(日)にせまりました。町内のお年寄りから中学生まで、多数の出品が予定されていますので、ご家族、職場の皆さんおそろいでお出かけください。

会場では、同時に十日町高校川西分校の地学クラブが、活動

の成果を発表いたします。展示内容は、町内で産した貝類、植物などの化石、火山灰などを中心に、町の過去の地形復元模型、夏季研修旅行時の気象観測の結果などです。

特に、大正年代に根探でみつかった「ナウマン象の歯」は見ものといえましょう。

長時間駐車が目だっていました。以後ご遠慮くださるよう、お願いします。

入札公告

左記にあり、一般競争入札を行います。

①旧仙田出張所 (大字中仙田三〇七八)

②建物 (二一五三番地)

③町有住宅 (大字小川五九の二)

④建物 (七五番地)

⑤建物 (入札明細)

十一月二十六日(月)二十九日(木)

入札場所 仙田出張所(川西町役所隣七五番地)

その他

入札要項は、建設委員会に各月二十二日までに提出してください。(電話千手地区二〇)

昭和50年国勢調査(概数)と昭和45年国勢調査との比較

町名	45年国調				50年国調				比較				45年対比(100)	
	世帯数	男	女	計	世帯数	男	女	計	世帯数	男	女	計	世帯数	人口
中島町	39	74	82	156	40	75	78	153	1	1	△4	△3	102.56	98.07
山野田	33	65	74	139	32	65	66	131	△1	0	△8	△8	96.96	94.24
発電所通り	53	98	119	217	66	135	143	278	13	37	24	61	124.52	128.11
下平	4	8	7	15	1	1	1	2	△3	△7	△6	△13	25.00	13.33
永久公舎	27	49	35	84	20	32	26	58	△7	△17	△9	△26	74.07	69.04
栄町	0	0	0	0	15	26	24	50	15	26	24	50	0	0
四郎兼	30	68	74	142	32	71	71	142	2	3	△3	0	106.66	100.00
東善寺	37	74	99	173	36	69	93	162	△1	△5	△6	△11	97.29	93.64
上町	25	57	58	115	24	47	52	99	△1	△10	△6	△16	96.00	86.08
中央町	33	51	67	118	31	52	54	106	△2	1	△13	△12	96.87	89.83
田中町	40	93	94	187	43	99	88	187	3	6	△6	0	107.50	100.00
神社町	32	62	71	133	31	64	78	142	△1	2	7	9	96.87	106.76
中学校	52	104	118	222	57	114	128	242	5	10	10	20	109.61	109.00
学数屋	46	96	121	217	45	93	116	209	△1	△3	△5	△8	97.82	96.31
寺尾	46	84	93	177	46	87	88	175	0	3	△5	△2	100.00	98.87
木島	54	93	127	220	58	109	133	242	4	16	6	22	107.41	110.00
神立	89	219	216	435	90	222	208	430	1	3	△8	△5	101.12	98.85
伊友	76	186	203	389	76	185	190	375	0	△1	△13	△14	100.00	96.40
高原	37	79	97	176	60	120	139	259	23	41	42	83	162.16	147.16
高坪	49	131	124	255	47	127	120	247	△2	△4	△4	△8	95.92	96.86
霜山	42	100	111	211	40	88	100	188	△2	△12	△11	△23	95.24	89.10
鶴条	11	30	33	63	11	32	33	65	0	2	0	2	100.00	103.17
平見	4	10	9	19	0	0	0	0	△4	△10	△9	△19	0	0
小計	859	1,831	2,032	3,863	901	1,913	2,029	3,942	42	82	△3	79	104.89	102.05
上野	161	337	365	702	180	378	397	775	19	41	32	73	111.80	110.40
元町	58	155	135	290	60	147	133	280	2	△8	△2	△10	103.45	96.55
新町	71	175	168	343	77	184	172	356	6	9	4	13	108.45	103.79
新田	47	112	112	224	44	105	99	204	△3	△7	△13	△20	93.62	91.07
下平	30	69	63	132	29	66	67	133	△1	△3	4	1	96.67	100.76
三領	16	45	44	89	16	44	42	86	0	△1	△2	△3	100.00	96.63
小根	3	10	6	16	0	0	0	0	△3	△10	△6	△16	0	0
星新	386	903	893	1,796	406	924	910	1,834	20	21	17	38	105.18	102.12
小計	88	218	209	427	88	203	208	411	0	△15	△1	△16	100.00	96.25
木落	12	26	27	53	12	27	18	45	0	1	△9	△8	100.00	84.91
寺ヶ崎	19	45	58	103	18	43	48	91	△1	△2	△10	△12	94.74	88.35
塩幸	147	328	344	672	147	309	329	638	0	△19	△15	△34	100.00	94.94
仁田	121	264	263	527	120	252	257	509	△1	△12	△6	△18	99.17	96.58
野口	3	8	7	15	3	6	5	11	0	△2	△2	△4	100.00	73.33
四歩	35	90	81	171	32	76	71	147	△3	△14	△10	△24	91.43	85.96
原田	25	53	74	127	23	51	70	121	△2	△2	△4	△6	92.00	95.28
根深	21	56	59	115	19	46	54	100	△2	△10	△5	△15	90.48	86.96
下原	471	1,088	1,122	2,210	462	1,013	1,060	2,073	△9	△75	△62	△137	98.09	93.80
小計	141	263	271	534	123	231	243	474	△18	△32	△28	△60	87.23	88.76
中仙	90	176	186	362	68	137	149	286	△22	△39	△37	△76	75.56	79.01
田島	31	75	60	135	27	56	51	107	△4	△19	△9	△28	87.10	79.26
小脇	57	125	124	249	36	87	71	158	△21	△38	△53	△91	63.16	63.45
高倉	42	93	89	182	23	51	45	96	△19	△42	△44	△86	54.76	52.75
藤沢	37	75	85	160	32	61	71	132	△5	△14	△14	△28	86.49	82.50
田戸	38	75	86	161	17	31	34	65	△21	△44	△52	△96	44.73	40.37
越ヶ	75	147	148	295	63	143	136	279	△12	△4	△12	△16	84.00	94.58
赤谷	66	131	150	281	63	120	134	254	△3	△11	△16	△27	95.45	90.39
岩瀬	18	43	38	81	12	26	23	49	△6	△17	△15	△32	66.67	60.49
大倉	57	133	129	262	40	82	85	167	△17	△51	△44	△95	70.18	63.74
小白	79	185	181	366	72	147	143	290	△7	△38	△38	△76	91.74	79.23
小霧	9	21	17	38	0	0	0	0	△9	△21	△17	△38	0	0
小計	740	1,542	1,564	3,106	576	1,172	1,185	2,357	△164	△370	△379	△749	77.84	75.89
合計	2,456	5,364	5,611	10,975	2,345	5,022	5,184	10,206	△111	△342	△427	△769	95.48	92.99

(対40年 △267 △925 △1,066 △1,991 89.78 83.68)

1950

『克雪管理センター』

今月からオープン

仙田出張所、へき診もこの中に

赤谷地内に建設が進められていた、克雪管理センターが完成し、今月一日から皆さんに開放されています。

昨年の十一月から、ほぼ一年間をかけてあげられたもので、総工事費はおよそ八千五百七十六万六千円(本工事費七千三百四十二万円)が費やされました。

克雪管理センターは、その名にふさわしく、冬の生活を確保する

ことを大きなねらいとしています。が、あわせて、役場の仙田出張所と、仙田へき地出張診療所も、この建物内に場所を移し、明るい地域づくりに役立てられることになっていきます。

鉄筋コンクリート造り二階建てのこの建物は、総面積が約六百九平方メートル、随別の使用目的は

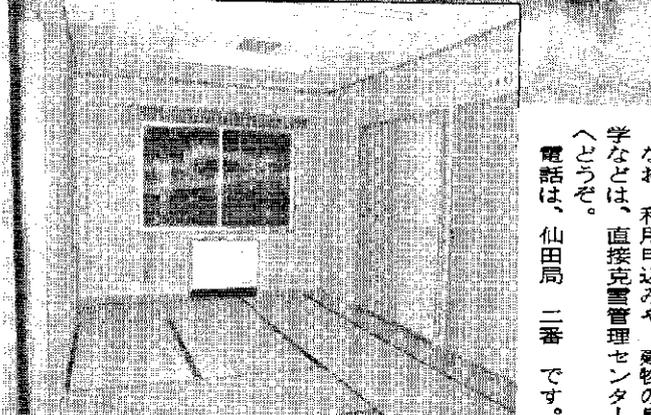
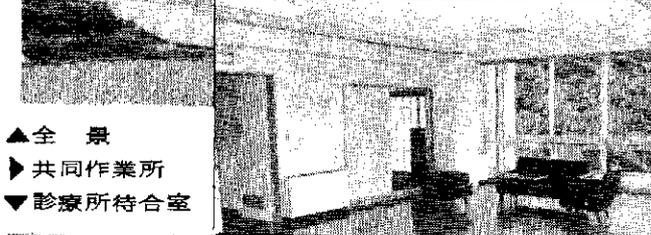
△一階 除雪機械の車庫、乗務員宿泊室、浴室、診療室、待合室、事務室など。
△二階 集会室、共同作業所、保育室、台所兼食堂など。

となっており、従来、この地域に不足がちであった集会や娯楽の施設として、また、共同で行う内職作業の場などに、幅広く利用できる内容となっています。

皆さんの施設として、大いに活用してください。

なお、利用申込みや、建物の見学などは、直接克雪管理センターへどうぞ。

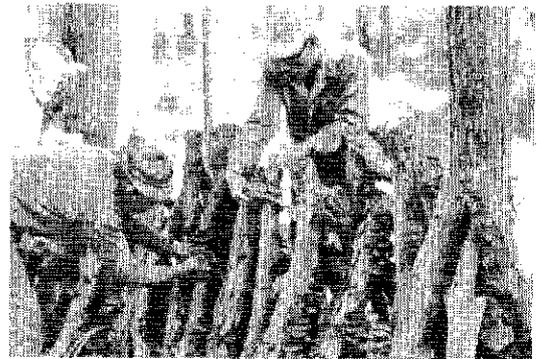
電話は、仙田局 二番 です。



▲全 景
▶共同作業所
▼診療所待合室

違反すると公表されます。飲酒運転は絶対にしないで下さい。

町内さくぽ



根津さんは、人も知る造林事業の先駆者、先年上野の山で大規模な造林を行った際、切り倒した雑木を利用してのしいたけ栽培を思いついた。仲間相談をもちかけた。

根津さんは、人も知る造林事業の先駆者、先年上野の山で大規模な造林を行った際、切り倒した雑木を利用してのしいたけ栽培を思いついた。仲間相談をもちかけた。// 晩しやく代にでもなれば、と賛同したのがこの人たち。

年寄りにとって、山からの原木搬出は、かなりの苦痛であつたらしいがそのかいあって、菌をうえたホダ木は五千本、ようやく今秋から収穫が始まった。百グラム八十円くらいの袋づめにして農協に売り出すとか、最盛期には、さばきま

なくなるから、近所の人たちに安く分けてあげたい、と今からPRもしている。// ところで、仲間の中には特技の持ち主がいるもので、南雲熊吉さんがウラ細工の達人、このグループで、昨年はぞうりおよそ六百足を作った。

一部希望者にくれたが、五百足近くを町に寄付、町では海水浴、山家誠二(木落)、高井源三(上野)

浴にはもってこい、と欲しい人に分けてやっている。(希望者は総合センターへ)

今年、しめなれ、ぞうり、などを作ろうと、青刈り稲、ガマなど、多くの材料を確保していた。作品の一部を拝見したがこれもなかなかみごとなもの、欲しい人は、直接申込みは、実費で譲ってくれるかも……。

メンバーではさらに、節黒城保存会の一翼もなっている。みんなで菊づくりに精を出しており、結構仕事が多い。

多少の収益も、今のところは全員たしなむアルコールでほとんど消えるとか、そんなことをはりにい、またみんなが集まってくる。

むすかしいことを考えずに、気楽に集える仲間、そんなことが案外お年寄りにほうけるのかも知れない。

そんな中に、ささやかな目的が見出せば最高であろう。顔をほころばせながら、しいたけ収穫にいそむお年寄りの背に、小春ひよりの暖かい注いでいた。(写真)

●中屋敷の南雲喜平さんから、亡くなられた父之松さんの香典返しとして二万円。

いすれも町にご寄付いただきました。

●坪山の中村漸さんから、亡くなられた父良一さんの香典返しとして三万円。
町社会福祉にご寄付いただきました。

民俗資料

【十月分】

●入手品 ひたな、脱穀機、半藤逸我作おぼん二枚、上野美術展入選作、鳥追いの画(寄贈者佐藤善松作)の写真、糸くり機、明治年代の種痘証外八枚
●寄贈者(敬称略) 高橋賢治(田戸)、佐藤善松(東京都東村山)

香典返し三件

善意をありがとうございます
●野口の滋野定良さんから、先に亡くなられた父定治さんの香典返しとして三万円。

広報かわにしを

どう感じていきますか

◎広報かわにしは、皆さんに読まれているのでしようか。
◎読みやすく、親しまれるものにするためには、どうしたらいいのでしようか。

広報紙づくりの過程では、いつもこんな疑問にぶつかります。

そこで、今月から、読者の皆さんに、広報についての感想を聞いて歩く。読者に聞くの欄を設けてみました。

質問内容

- 一 あなたは、広報かわにしをよく読んでいますか。
- 二 よく読む記事は、どんなものですか。
- 三 広報かわにしに紙面づくりをどう感じていますか。
- 四 これからの広報紙に、どんな内容をせたらよいと思えますか。
- 五 その他広報に望むことをどうぞ。

早速今月はこの方々です

落の話題など身近かなものを。

読者に聞く

現状でよい

根拠

- 丸山幸作さん 一、忙しいときは、あまりよく見ない。
- 二、戸籍の窓、町内人事
- 三、今のままでよい。
- 四、今のままでよい。
- 五、特別にない。

(農業)

手に届くのが楽しい

- 小脇 青木トミさん 一、手に届くのが楽しい、毎回欠かさず読んでいます。
- 二、戸籍の窓
- 三、手が細かい
- 四、一般質問の様子を詳しく、部



六を入れてほしい。(主婦)

休日救急医を続けて

- 上野 高橋輝子さん 一、主人と欠かさず日をおす。
- 二、戸籍の窓
- 三、今のままでよい
- 四、休日救急医を今後も続けてほしい。
- 五、手に届くのが遅れる。(主婦)

人権

「コーナー」⑦

互いにプライバシーを守りましよう

個人の名誉、信用に関連して社会の関心を呼ぶようになったものに、「プライバシー」があります。

その内容は、「個人の自由を楽しむ権利」、または、「私事を他人に知られたくない権利」で、本来の性質は、幸福追求権の一種と解されています。

個人の尊厳という思想は、相互に人格を認めあつて、不当な干渉から自我が保護されることによつて、確実なものとなることとしようし、そのためには、正当な理由がなく他人の私事を公開することが許されてはならないわけです。

広島島

原爆供養塔納骨遺族の調査

広島市の、原爆供養塔には、いまだに、氏名等が判明しながら、遺族のわからない遺骨が千六百十五柱安置してあるそうです。

今回、広島市長から、遺族調査の依頼と、原爆供養塔納骨名簿が届けられてきました。

自分の身うち、知人等が、その当時に広島市において、被災したのではないかとと思われる方は、役場社会課で保管している名簿をおたしかめください。

庁内人事

採用 / 十月一日付
川西中学校・江口忠夫

戦没者遺族に特別 弔慰金請求のお知 らせ

日軍事変以降の戦没者の遺族に對して、特別弔慰金二十万円(国債)が支給されることになりました。これは、本年四月一日現在で公務扶助料、遺族年金、給与金等の支給を受けている人がいない場合に該当するものです。

また、この請求をしていない遺族は、役場社会課に申出てください。

受給権のある人は、戦没者の妻、子、父母、養父母、祖父母、兄弟姉妹です。

戸籍の窓から

昇天—ごめい福を祈る

- 江口 秀雄 小白倉 四九
- 中村 良一 坪山 六六
- 半田 烈 室島 六七
- 増田 與作 神社町 六七
- 南雲 乙松 中央町 七〇
- 高橋 ツイ 室島 七二
- 相崎芳太郎 沖立 七九
- 齋藤吉太郎 上野 八五
- 丸山 直松 原田 八九

たかさご—円満に

- ◎新郎 増田 修 室島
- ◎新婦 増田千代栄 室島から
- ◎新郎 野澤 政義 野口
- ◎新婦 小海 規子 十日町から

- ◎新郎 保坂 春二 沖立
- ◎新婦 吉野多美子 千葉から
- ◎新郎 桑原 武夫 室島
- ◎新婦 小島富久子 東京から
- ◎新郎 樋口 薫 中仙田
- ◎新婦 富井ハナ子 中里から
- ◎新郎 大久保正恵 栄町
- ◎新婦 丸山 良子 上野から
- ◎新郎 丸山 透 発電所通り
- ◎新婦 酒井百合子 田中から
- ◎新郎 羽鳥 康和 木落
- ◎新婦 羽鳥シン子 木落から
- ◎新郎 平野 角榮 四郎兼
- ◎新婦 上村八重子 上野から
- ◎新郎 樋口 克海 中仙田
- ◎新婦 小林 初江 東京から
- ◎新郎 戸田 敬身 仁田
- ◎新婦 岡村 典子 岐阜から
- ◎新郎 高橋 保夫 三領
- ◎新婦 高橋 優子 三領から
- ◎新郎 関 周一 発電所通り
- ◎新婦 角谷タカ子 塩沢から
- ◎新郎 小林 則夫 中屋敷
- ◎新婦 清水 恵子 中郷から
- ◎新郎 佐藤 勇夫 藤沢
- ◎新婦 赤池みか子 静岡から
- ◎新郎 佐藤 政司 小脇
- ◎新婦 大島 和子 十日町から

うぶ声—おすこやかに

- 入澤 裕美 次男 二女 上野
- 田中 桂子 平一 二女 小白倉
- 野澤 淳子 茂 二女 野口
- 星野 一 勝行 長男 発電所通
- 江口 俊也 春夫 二男 小白倉
- 高橋まゆみ 茂 長女 東善寺
- 高橋千恵子 要一 長女 坪山
- 佐藤 賢 富幸 長男 発電所通
- 川上 秀行 龍二 二男 学校町
- 山田 正樹 常夫 長男 仁田



かわしレ 俳壇

太田白南風選
大倉 金子 洋石

○コスモスの花ゆれ朝の風少し
○きりぎりす立退く家の日の迫る
秋の灯に光る頭となりし我よ
高らかに威勢秋晴る、
残葉の妻つつましく夜食する
秋茹子の濃紺朝の食すすむ
白倉 片桐 玉章

乗り捨てし舟あり桐の一葉かな
渡り鳥日毎に増して冬近し
朝の茶に茶柱立ちて文化の日
小白倉 江口 凡石

野沢菜を洗う流れの水澄める
刈田原となりて案山子の破れをり
松風園 南雲 文室
秋風や月にかかれる雲近し

納税メモ

間接税について(続)
○物品税(第一種物品(貴金屬、宝石類))は、販売業者に對し、小売時の価格により課税
第二種物品(自動車類、娯楽用品、電気器具、楽器、カメラ、化粧品など)は、製造業者に對し、製造場から移出の際、価格により課税
○トランプ類税(マージャン、トランプ、花札等)は、製造業者に對し、製造場から移出した相数により課税(次号続)